

がっこう 動物新聞



先生・
保護者の
みなさまへ

生命の誕生は、いつも感動するものです。モルモットの場合は初回のお産に年齢の制限がありますが、オスとメスが一緒にいれば、大抵の場合妊娠出産が起こります。最近の学校飼育動物は個体の管理が進んできたので、無計画な繁殖というものは減ってきています。そこで、うまく管理さえできれば、ウサギやモルモットの感動的な出産や子育てを観察することができます。親ウサギがどのように子ウサギに接するか、生まれたてのモルモットはどんな様子か。子ども達の関心の扉が開き、科学的な興味から、親子の情愛まで知ることができるでしょう。今回は、難しい問題ですが、「繁殖」を取り上げました、子ども達と一緒に考えてみてください。

赤ちゃんを見たい!



DATA

ウサギ

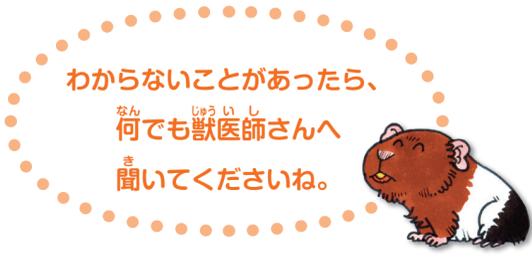
- 繁殖開始 オス4~6ヶ月
メス4ヶ月~1年
- 妊娠期間 30~32日
- 生まれる子どもの数 4~10頭

モルモット

- 最初の交配を6ヶ月までにしないと産めない
- 妊娠期間 68日くらい
- 産まれる数 2~4頭



- うえのお話から、無計画に繁殖させると大変になることがわかったと思います。つぎのことを決めてウサギを飼いましょう。
- オスとメスの飼育舎は別にしましょう。
 - 赤ちゃんを産む場所と時期を決めておきましょう。
 - 赤ちゃんをもらってくれる人を探しておきましょう。



介助犬を知っていますか?

介助犬は、体の不自由な人の手助けをしてくれる犬です。

体の不自由な人が落としたり、靴や靴下を脱がしてくれる犬もいます。

獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでもご相談ください。

連絡先 一般社団法人 日本小動物獣医師会
〒105-0014 東京都港区芝2-5-7 芝Jビル5階
TEL 03-5419-8465